

研究紀要

第33号 令和2年3月

研究紀要

第33号 (令和二年三月)

京都女子大学宗教・文化研究所

目次

『笠森寺縁起』にみる平忠常と上総・千葉氏の記憶 ……………	野 口 実	1
<平成30年度 宗教・文化研究所公開講座講演録要旨>		
朝覲行幸にみる天皇と儀礼 ……………	佐 古 愛 己	27
仲恭天皇廃位の衝撃 ―承久の乱と皇位継承― ……………	佐 伯 智 広	41
<平成30年度 仏教文化公開講座講演録>		
龍樹菩薩に学ぶ ―空性論の展開から浄土教の導きへ― ……………	佐々木 恵 精	51
藤島宗韶詠草(宝暦七年分) 解題と翻刻 大谷俊太 山中延之 加藤弓枝 大山和哉 藤原静香 松村美咲		63
『瑜伽師地論』本地分 ―三世実説批判― ……………	秋 本 勝	97
ドイツ・オランダ・ベルギーの墓地と火葬場の近年の変化 ～市民の意識と経営的な変化～ ……………	横 村 久 子	71
仏教教育によるメンタルヘルスリテラシーの可能性 ―社会的ひきこもりの予防を中心に― ……………	濱 崎 由紀子	57
ゲルドロードの「魔術」とオスタンドの画家 ……………	小 林 亜 美	35
良心に基づいて命令を拒否する兵士たち ―ドイツ連邦軍における「共に考えてなす服従」の理念と実践― ……	市 川 ひろみ	17
ドイツ連邦共和国・デュッセルドルフにおける 宗教系基礎学校・幼稚園の学校生活 ……………	表 真 美	1

CONTENTS

Memories of Taira no Tadatsune and Clans of Kazusa and Chiba, Conveyed in “Kasamori-dera Engi” (History of Kasamori-dera Temple) ……	Minoru NOGUCHI	1
Public Lectures :		
A Study on the Emperor and the Ceremony in “Chokin-Gyoko” (the Emperor’s formal visit for audience to the retired Emperor or the Empress dowager) ……………	Aimi SAKO	27
The impact of the Emperor Chukyo’s dethronement ―the relationship between the Jokyu war and the succession to the Throne― ……………	Tomohiro SAEKI	41
Bodhisattva Nāgārjuna, Walking on the Śūnyatā and Pure Land Way ……………	Esho SASAKI	51
A reprint and introduction to “The draft of Waka by Munetsugu FUJISHIMA” in 1757 Shunta OTANI Nobuyuki YAMANAKA Yumie KATO Kazuya OYAMA Shizuka FUJIWARA Misaki MATSUMURA		63
The Criticism of Traikālya theory in <i>Yogācārabhūmi</i> ……………	Masaru AKIMOTO	97
The Change in recent years of Cemetery and Crematory in Germany, Netherlands, Belgium ―The Change of Conciousness and Managemant― ……………	Hisako MAKIMURA	71
Possibility of mental health literacy through Buddhism education ―focusing on prevention of social withdrawal― ……………	Yukiko HAMASAKI	57
“Sortilèges” by Michel de Ghelderode and painters of Ostend ……………	Ami KOBAYASHI	35
Soldiers Who Refuse to Obey Orders ―The Idea of “mitdenkender Gehorsam” in the Bundeswehr and its Practices― ……………	Hiroimi ICHIKAWA	17
School Life in Religious Elementary School and Kidergarten in Düsseldorf, Germany ……………	Mami OMOTE	1

平成30年度事業報告

1 研究助成

I 「仏教文化及び宗教文化に関する研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

① 「新日吉神宮旧藏盧庵文庫の調査と研究」

兼任研究員 大谷 俊太

II 「人文・社会・自然の各分野における研究」のテーマ部門

〈個人研究〉

① 「ドイツ連邦軍兵士・退役軍人による「市民運動」

兼任研究員 市川 ひろみ

② 「フィンランドおよびドイツの初等教育における宗教と食育―幼少連携食育カリキュラムの構築に向けて―」

兼任研究員 表 真美

③ 「ミッシェル・ド・ゲルドロードの短編小説作品をめぐる問題」

兼任研究員 小林 亜美

〈共同研究〉

① 「平和を創る―理念と実践―」

研究代表者・兼任研究員 岩槻 知也
研究分担者・兼任研究員 坂口 満宏

中西 恭子
黒田 義道
桂 博美
中田 兼介
市川 ひろみ

2 公開講座

仏教文化公開講座

日時 平成三十年十月二十七日(土)

午後一時～二時四十五分

場所 京都女子大学 礼拝堂(A校舎五階)

・ 講題 「龍樹菩薩に学ぶ―空性論の展開から浄土教の導きへ―」

講師 国際仏教文化協会理事長、元京都女子大学教授 佐々木 惠精

宗教・文化研究所公開講座

I 日時 平成三十年六月十六日(土)

午後一時～五時

場所 京都女子大学 B校舎五〇一教室

テーマ「『天皇讓位』の時代―院政期の政治と文化―」

(シリーズ 東山から発信する京都の歴史と文化²⁰)

・ 講題 「朝覲行幸にみる天皇と儀礼」

講師 佛敎大学歴史学部准敎授

佐 古 愛 己

・ 講題 「仲恭天皇廢位の衝撃―承久の乱と皇位繼承―」

講師 帝京大学文学部講師

佐 伯 智 広

II 日時 平成三十年九月十五日(土)

午後一時～四時三十分

場所 京都女子大学 礼拝堂(A校舎五階)

・ 講題 「『華嚴經』から華嚴敎学へ―仏敎東漸の一側面として―」

講師 東大寺華嚴学研究所研究員、京都女子大学非常勤講師 中西 俊 英

・ 講題 「古代インドの思想と仏敎のはじまり」

講師 京都女子大学現代社会学部准敎授

藤 井 隆 道

3 研究紀要「第32号」

研究発表

出羽国由利郡地頭由利維平をめぐって

―源頼朝政權と出羽国―

野 口 実

樹木葬墓地の特性と墓制での位置づけ

―「京都の樹木葬」意識調査から―

楨 村 久 子

『俱舍論』安慧釈(TA)に見られる『順正理論』(NA)

―三世実有説を巡って―

秋 本 勝

京都の自然を活かした自然体験と環境敎育の推進

宮 野 純 次

災害社会学の成果に基づく社会科「災害単元」の開発研究

宗教歌の演奏について

松岡 靖

〈メンデルスゾーンの讃美歌に着目して〉

ガハプカ 奈美

〈平成二十九年年度宗教・文化研究所公開講座講演録要旨〉

水無瀬離宮（水無瀬殿）の空間構成と機能について

豊田 裕章

承久の乱を考える

上横手 雅敬

〈平成二十九年年度仏教文化公開講座講演録〉

仏教・浄土真宗における「輪廻転生」の説示

松尾 宣昭

4 研究所だより

第67号（七月発行）

第68号（二月発行）第三十三回懸賞論文発表

5 懸賞論文募集

テーマ

（京都女子大学学生及び京都女子大学大学院生）

親鸞の思想、仏教思想や宗教思想等あるいは現代社会の直面しているさまざまな問題について、宗教の視点も加えて論評したもの。たとえば性差別や生命倫理の問題、地球環境、国際関係、ITの普及、少年犯罪やカルト宗教をめぐる問題などに関するもの。題は自由。また、エッセイの形式でも可。

（京都女子高等学校生徒）

1 私と宗教

2 釈尊に学ぶもの

3 親鸞聖人に学ぶもの

題は自由につけてください。

（京都女子中学校生徒）

1 私と宗教

2 おしゃかさまと私

3 親鸞さまと私

題は自由につけてください。

（京都女子大学附属小学校児童）

「はとけさまのこと」「おしゃかさまのこと」

「しんらんさまのこと」について書いてください。題は自由につけてください。

題は自由につけてください。

(京都幼稚園年長組園児)

みほとけさまの絵

平成三十年度報告

応募数 639編

大学・大学院生

高校生

中学生

小学生

幼稚園児

入選者 76編

大学・大学院生の部

優秀作

秀作

佳作

努力賞

高校生の部

優秀作

秀作

佳作

13編 77編 21編 484編 44編 1編 3編 2編 6編 2編 2編 6編

中学生の部

優秀作

秀作

佳作

小学生の部

金賞

銀賞

幼稚園の部

入賞

1編 2編 4編 13編 28編 6編

6 宗教・文化研究所ゼミナール活動

ゼミナール

テーマ…中世前期の社会と文化

内容及び日時

①史料講読会

『吾妻鏡』・『百練抄』講読（主に歴史学専攻者対象）

毎週木曜日 午後一時～六時

②機関誌『紫苑』の発行

第十六号を発行した。

④その他

平成三十年六月十五日に行われた研究所主催の公開講座に際しては、その実施にあたって受付などに積極的に協力し、講座修了後に講師及び来席した研究者等と懇談会を行った。

7 その他

資料サービス

図書・視聴覚資料の貸出

編集後記

◇ここに「研究紀要」第三十三号を発刊する運びとなりました。
ご協力いただいた先生方には、心より御礼申し上げます。今回も各先生方から、多岐にわたる研究分野の成果を寄稿いただき、深く感謝致します。

◇平成三十年度の宗教・文化研究所公開講座は「『天皇讓位』の時代―院政期の政治と文化―」というテーマのもと、第Ⅰ部は、佛教大学歴史学部准教授の佐古愛己先生に「朝覲行幸にみる天皇と儀礼」と題して講演いただきました。また、引き続き第Ⅱ部では、帝京大学文学部講師の佐伯智広先生に「仲恭天皇廢位の衝撃―承久の乱と皇位継承―」と題して講演していただきました。

◇平成三十年度の仏教文化公開講座では、国際仏教文化協会理事 長、元京都女子大学教授の佐々木惠精先生に「龍樹菩薩に学ぶ―空性論の展開から浄土教の導きへ―」と題してお話いただきました。

◇いずれの公開講座もたくさんの聴衆にお越しいただき、それぞれの先生のお話を熱心に聞き入ってくださいました。主催者として御礼申し上げます。

◇今後とも多くの先生方に「仏教文化を中心に、広く宗教と文化に関する研究を推進し、もって学術の発展に寄与することを目的とする」という当研究所設置の趣旨をご理解いただき、多くの研究申請が出されるよう努めていきたいと考えています。

「研究紀要」第三十三号

令和二年二月二十日 印刷
令和二年二月二十八日 発行

京都女子大学

宗教・文化研究所

所長 普賢 保之

〒605-8501

京都市東山区今熊野北日吉町三五
電話 〇七五(五三一)七〇七四(直通)

印刷所 株式会社 印刷書 同朋舎
〒600-8605 京都市下京区中堂寺鍵田町二